

資料提供(投げ込み) 令和8年1月6日(火)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏名
消防本部 予防課 (電話 059-254-0356)	調査担当参事(兼)予防課長 小倉 裕史

令和7年の火災・救急・救助概況について(速報)

令和7年の津市内における火災・救急・救助概況の速報は、下記のとおりです。
(令和7年の数値は速報値になります。)

記

1 火災(担当: 予防課違反指導担当/電話 059-254-0356)

令和7年に市内で発生した火災は170件で、前年と比較して48件増加しました。

種別で見ると、「建物火災」が61件で全体の約36%を占めており、そのうち24件が「住宅火災」でした。

また、「その他の火災」が92件で全体の約54%を占めており、前年と比較して43件増加しました。「その他の火災」の原因の多くは「たき火や火入れ」から延焼したものです。「その他の火災」は全国的に増加傾向にあり、市内においても火災種別の中で最も多い件数となっています。

火災による死者数は3人で、うち「住宅火災」による死者は2人でした。

火災原因については、全体では「たき火」、「放火・放火の疑い」、「たばこ」の順に多く、住宅火災では「たばこ」が最も多く、次いで「電気機器」、「配線器具」の順でした。

(1) 火災概況

▲は減を示す

区分		令和7年	令和6年	増減
火災件数合計(件)		170	122	48
火災種別(件)	建物火災	61	52	9
	(内) 住宅火災	24	35	▲11
	林野火災	4	4	0
	車両火災	13	17	▲4
	その他の火災	92	49	43
死者(人)		3	1	2
(内) 住宅火災		2	1	1
負傷者(人)		14	10	4

(2) 参考 (平成 27 年以降の年間火災件数)

年	件数
令和 7 年	170
令和 6 年	122
令和 5 年	141
令和 4 年	105
令和 3 年	93
令和 2 年	103
令和元年	115
平成 30 年	135
平成 29 年	121
平成 28 年	112
平成 27 年	117

2 救急（担当：消防救急課救急担当／059-254-1600）

令和7年の市内における救急出動件数は18,038件で、前年と比較して59件減少しました。

種別（「その他」を除く）で見ると、「急病」が11,898件で全体の約66%を占めており、例年同様最も多い割合となっています。次いで「一般負傷」の3,191件、「交通事故」の985件の順となっています。

（1）救急概況

▲は減を示す

区分	令和7年	令和6年	増減
出動件数（件）	18,038	18,097	▲59
搬送件数（件）	15,920	15,963	▲43
不搬送件数（件）	2,118	2,134	▲16
搬送人員（人）	16,020	16,035	▲15

（2）救急種別件数

（単位：件）▲は減を示す

種別	令和7年	令和6年	増減
火災	18	11	7
自然災害	0	0	0
水難	13	12	1
交通事故	985	994	▲9
労働災害	151	148	3
運動競技	73	89	▲16
一般負傷	3,191	3,125	66
加害	36	34	2
自損行為	123	130	▲7
急病	11,898	11,963	▲65
その他	1,550	1,591	▲41
合計	18,038	18,097	▲59

(3) 参考 (平成 27 年以降の年間救急出動件数)

年	件数
令和 7 年	18,038
令和 6 年	18,097
令和 5 年	18,110
令和 4 年	17,589
令和 3 年	14,671
令和 2 年	14,242
令和元年	15,899
平成 30 年	16,445
平成 29 年	14,901
平成 28 年	14,716
平成 27 年	14,306

3 救助（担当：消防救急課救助担当／電話 059-254-1601）

令和7年の市内における救助出動件数は229件で、前年と比較して43件増加しました。

種別で見ると、最も多かったのが「交通事故」の102件で、これは全体の約45%を占め、例年同様最も多い割合となっています。

また、「建物等による事故」は、全国的にも増加傾向にあり、市内でも70件発生しており、「交通事故」に次いで2番目に多い件数となっています。

建物等による事故の原因の多くは、「高齢者が建物内に居ると思われるが、外からの呼びかけに応答がない。」（安否が確認できない）というものでした。

(1) 救助概況

▲は減を示す

区分	令和7年	令和6年	増減
出動件数（件）	229	186	43
活動件数（件）	148	131	17
救助人員（人）	135	119	16

(2) 救助種別件数

(単位：件) ▲は減を示す

種別	令和7年	令和6年	増減
火災	3	1	2
交通事故	102	67	35
水難事故	11	9	2
風水害等自然事故	0	0	0
機械による事故	2	2	0
建物等による事故	70	67	3
ガス及び酸欠事故	0	0	0
破裂事故	0	0	0
その他の事故	41	40	1
(内) 山岳	6	5	1
合計	229	186	43

(3) 参考（平成27年以降の年間救助出動件数）

年	件数
令和7年	229
令和6年	186
令和5年	209
令和4年	189
令和3年	187
令和2年	149
令和元年	187
平成30年	138
平成29年	129
平成28年	137
平成27年	105